

国際基督教大学アジア文化研究所主催シンポジウム

東北のこれから

「復興」と「支援」を超えた未来のために

2012年12月8日(土) 13:00~18:45
国際基督教大学本部棟206

○特別講演

多田一彦 (遠野まごころネット理事長)
「復興」の現実

○歴史の中の「復興」と「支援」

M・ウィリアム・スティール (国際基督教大学アジア文化研究所所長)
東北の大飢饉1904-05 —国際支援の二面性—

河西英通 (広島大学)

東北はどこへ行った? —奪われた歴史、消された記憶、失われた情景—

川内淳史 (歴史資料ネットワーク事務局)

がれきに埋もれた地域アイデンティティ—大震災から歴史資料を救う—

○大学と「復興支援」：批判的総括と未来への展望

村上むつ子 (国際基督教大学サービス・ラーニングセンター)
各大学の支援活動の概括+ICUボランティアの体験

ポール・ジョンソン (国際基督教大学教会牧師)

ICUの恥一何をして、何をしなかったか—

能田昂 (国際基督教大学2年生)

支援活動とリベラル・アーツ—学生の自覚と「継続」について—

西田昌之 (国際基督教大学アジア文化研究所)

「復興」その後—2004年スマトラ沖大地震を事例に—

石川与志也 (国際基督教大学高等臨床心理学研究所)

高等臨床心理学研究所の支援活動と「心の復興」の今

加藤恵津子 (国際基督教大学)

「役立たず」を目指して—福島県相馬郡新地町でのフィールドワークから—

国際基督教大学アジア文化研究所

Tel: 0422-33-3179 Fax: 0422-33-3633 Email: asian@icu.ac.jp

Website: <http://subs.site.icu.ac.jp/iaacs/>

参加無料です。

